

kouseikai



医療法人 光生会 会報

四季

vol.19
2011.1.1

New Year

s h i k i

C O N T E N T S

理事長挨拶	2
トピックス	3
Hello! 光生会の現場から、こんにちは。	4.5
やしの実健康クラブ アーカイブス	6.7
光生会病院で受けられる検査 脳ドック	8
管理栄養士さんオススメ旬の献立 生姜御飯	9
光生会グループのご紹介 エパグリーン	10
事業報告	11





医療法人光生会 理事長
市川 朝洋

新年あけましておめでとうございます。

医療法人光生会は、大正15年の開設以来、地域に根付いた医療・福祉サービスを目指し、長年取り組んでまいりました。医療法人光生会が、このように発展できたのも、地域の皆さまの暖かいご支援の賜と心よりお礼申し上げます。医療法人光生会は、平成21年1月、〈病診連携事業〉の開始。平成21年7月には、旧来の化学療法に比べ副作用がほとんどない〈がん免疫細胞療法〉の開始。平成22年10月から12月にかけては、高齢者の日常的な支援や地域福祉サービスの担い手を養成する〈生活・介護支援サポーター養成研修〉を開催するなど、これまで培ってきた医療・福祉をさらに発展させ、常に患者さま・利用者さまの視点に立ちながら努力を積み重ねてまいりたいと思います。今後とも皆さまのご要望に応えられますよう、職員一同努力してまいりますので、ますますのご指導・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

2011年 新春



光生会グループの「新しいシンボルマーク」ができました。

光生会グループは、グループのすべての施設が地域の皆さまの大切ないのちと健康を守る拠点となるべく、「輝くいのち、守ります。」というスローガンを掲げた新しいシンボルマークを作成しました。ローマ字組の「Kouseikai」と、輝くいのちをイメージした「グリーン」の葉を組み合わせたもので、誰にでも読めて印象に残るデザインです。光生会グループの車両や印刷物等、街角で見かけることができましたら、どうぞよろしくお願いいたします。鳩と赤十字からなる従来のシンボルマークも会章として大切に使用してまいります。

輝くいのち、守ります。



Kouseikai

医療法人 光生会



「赤岩荘地域交流センター」が昨年10月に開設しました。

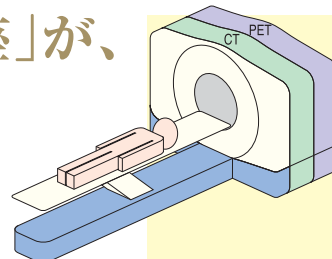
平成22年10月21日、介護老人保健施設赤岩荘に隣接して、「赤岩荘地域交流センター」が開設されました。同センターは赤岩荘地域包括支援センター（地域住民の保健・介護・福祉の相談、権利擁護、介護予防マネジメントなど高齢者を総合的に支援する機関）の機能を一層充実強化するためのものです。地域の皆さまと地域包括支援センターのスタッフが協力連携し、地域の問題解決に取り組むための拠点として、自治会委員、民生委員、老人クラブの方々など、地域の皆さまとともにいろいろなお話ができる場にしたいと考えています。また、この地域交流センターで行う最初の取り組みとして、国の事業で豊橋市から委託を受けた「生活・介護支援サポーター養成研修」を開催しました。今後も様々な企画をし、地域のケアの拠点となっていきたいと思っています。また、地域の皆さまにも活用していただけると嬉しいです。



「豊橋創造大学・特定研修施設連携講座」が、1月22日(土)・29日(土)に開催されます。

地域貢献及び生涯学習を目的として大学主催の公開講座が開催されます。

テーマは「認知症 ー入口から出口までー」と題し、2週にわたって画像診断・リハビリテーションの分野からみる認知症の講座です。どうぞ近所お誘いあわせのうえご参加ください。



●第1回／平成23年1月22日(土)・14:00～15:30

演題 「画像から見る認知症 (PET画像を中心にして)」

講師 光生会病院 先端画像センター技術部長 岩瀬幹生先生

●第2回／平成23年1月29日(土)・14:00～15:30

演題 「認知症の終末期リハビリテーションから見えること」

講師 豊橋創造大学 保健医療学部理学療法学科長 清水和彦教授

●会場／豊橋創造大学

●募集定員／200名 ●受講料／無料

●お申し込み先／豊橋創造大学 地域貢献センター

TEL.050-2017-2130 (公開講座受付専用)

FAX.050-2017-2112

E-mail:exten@sozo.ac.jp



赤岩病院 歯科衛生士
井田真寿美

私は楽しく仕事をしスタッフや患者さまとのコミュニケーションを大切にすることを心がけています。患者さまのお口の中のお世話をさせていただく中で、大変なこともありますが、日々やりがいを感じています。今後も色々なことを学び、歯科衛生士として成長していきながら頑張っていきたいと思っています。



光生会病院 看護師
野入絵理

手術室勤務は患者さまと関わる時間は短いですが、患者さまが安心して手術に臨むことができるよう、心をこめて看護しています。手術後に顔を覚えていただき感謝の言葉を頂けると、嬉しくやりがいを感じます。更なる質の高い看護が提供できるようスキルアップしていきたいと思います。



光生会病院 放射線技師
伊藤智章

私は東三河初のPET-CTをはじめ、MRI、CT、カテーテル検査などの多種多様な検査を担当させて頂いております。全ての検査で患者さまにより安全で質の高い検査を提供できるよう、先輩方とともに向上心を持ち日々努力していきたいと思います。



光生会病院 医療秘書
天野磨美子

医療秘書として内科外来で勤務しています。入職4年目ですが、この間にオータリングシステムが導入されるなど、コンピュータ化が進みました。毎日の業務が勉強ですが、医師・外来スタッフと連携し、患者さまがスムーズに診察を受けられるよう笑顔で頑張っています。



赤岩荘 介護福祉士
白井綾奈

赤岩荘に新入社員として入社し、日々笑顔で楽しく働くことができます。ときには辛いことや悲しいこともあります。その度に先輩方や入所者さまに助けられ、充実した毎日を送っています。今後も多くのことを学び、入所者さまにとって最高の介護を提供していけるよう努めていきたいです。

光生会の現場から、こんにちは。

Hello!

光生会の医療・福祉の現場で日々頑張っていますスタッフに、近況や新しい年の初めにあたり抱負などを語っていただきました。

2011年も、より良い医療・福祉を地域の皆さまにお届けできますよう、スタッフ一丸となって頑張っていますので、どうぞ、よろしくお願いたします。



私はリハビリの仕事をしています。患者さまの機能・能力向上や、自宅復帰に向けての歩行練習、更衣・トイレ動作まで生活全般の指導や環境設定をさせていただいています。職場の雰囲気も良く、全スタッフが患者さまに対しごく熱心です。私もずっとこの仕事に携わっていきたいと思っています。



赤岩病院 理学療法士
神田雄生

日々勉強になることばかりです。先輩方も優しく接していただき、自分なりに毎日が充実して仕事ができていると感じています。今後も様々なことを学んで、患者さまの視点に立った看護を提供し、患者さまやスタッフ等誰にでも頼られる看護師に成長できるよう努力していきたいと思います。



赤岩病院 看護師
中林彩香

私は産前から育児休暇までの1年弱を休職し、そして職場復帰をしました。復帰後も皆さまが温かく迎えてくれて、仕事と育児の両立を行なっています。良いスタッフに恵まれ、これからもスタッフ一同協力し合いながら、良い医療が提供できるように努力していきたいと思います。



光生会病院 看護師
朝倉恵美

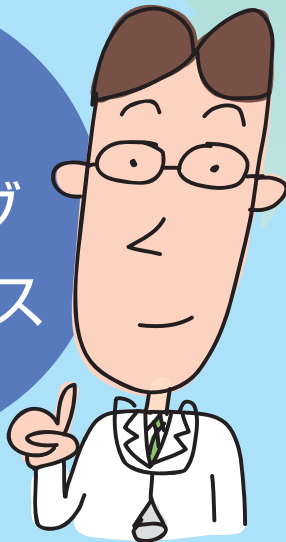
昨年度より介護福祉士となり、新たな一歩を踏み出しました。忙しい日々の中で、患者さまご家族さまの笑顔や、ありがとうという言葉に何度も救われています。今後も感謝の気持ちを忘れず、様々な事を学び、頑張っていきたいと思っています。



赤岩病院 介護福祉士
井邊佐知子

肝臓の役割と肝炎の現状

やしの実
健康クラブ
アーカイブス



光生会病院 院長

金子哲也先生に聞く

— 肝臓についてなんですが、肝臓は人間のどこにありますか。

金子 肝臓は右の上腹部、ちょうど右の肋骨の下あたりに覆われて、隠されているようにしてありますね。大きさは、個人差はありますが、大体1キロから1.5キロで、非常に大きい臓器です。

— 結構重いですね。

金子 重いですね。

— この肝臓というのは人間の体の中でどういう働きというか、役目をしているんでしょうか。

金子 ささまざまな働きがあるんですけど、一番大きな働きは解毒作用です。

— 解毒作用。

金子 いろんな体の毒素を分解するということですね。それと、胆汁をつくるという作用が主な作用です。例えば食事をしてお肉とかのタンパク質を食べて、消化されますとそういう栄養分が肝臓に運ばれますが、そういった時に一部、アンモニアが発生するんですね。アミノ酸が分解されるとアンモニアが発生するんですけど、アンモニアというのは体には非常に毒で、よろしくないんですが、そういうのを分解して無毒の状態にしていく。あるいは、薬なんかを飲んで

も、薬の作用が終わったら後はそれを分解して体外に排出するわけですが、そういった解毒作用といった重要な働きがあります。

— よく、肝臓というと、イコール、アルコールを分解してくれるというイメージがありますが。

金子 もちろんそうですね。アルコールも分解して、例えば二日酔いなんかで頭が痛くなった時は、そういうケトン体という、アセトアルデヒドというものが頭痛の原因なんですけれども、それもいつかはなくなるわけで、それは肝臓がそのケトン体というのを分解して水にしてくれることによって、そういう痛みはなくなるわけです。

— じゃ、お酒を飲み過ぎ頭が痛かったりするのは、まだ肝臓での解毒作用の途中ということですか。

金子 そういうことですね。

— やっぱり人によって個人差があると思うんですが、一定の量より多く飲み過ぎちゃったりする場合には、やはり解毒作用が追いつかなくなる。

金子 そうですね。生理的に分解できる量以上にたくさんお酒を飲むと、その分体にたまって頭が痛くなるんですね。肝臓の働きが非常に悪くなって、例えばアンモニアが解毒されない、肝性昏睡（こんすい）と言うんですけど、昏睡状態になって意識がなくなったり、ぼおとして、一瞬眠ったような状態になってしまうとか、そういったことはまれにありますね。それは肝臓のアンモニアの値が高くなったりすると、そういった意識レベルが下がったりするとかいうことがあるので、肝臓の働いてというのは非常に大事ですね。あとは、肝臓というのは糖分をつくる働きもあるので、糖新生というんですけど、肝臓の働きが非常に悪くなると、やはりそういう体の代謝のバランスが非常にくずれてくるということになります。

— 肝臓は何が原因で機能が落ちたりとか、肝臓でもいろいろな種類の病気があると思うんですけど。

金子 そうですね。一般的には、慢性肝炎というのが日本全体で問題になっていますですね。例えば輸血等で今、国の方でもいろいろ補償していますけれども、輸血あるいは針刺し事故などでB型あるいはC型の肝炎に罹患して、それが肝硬変、肝がんといいふうに進行していくと非常に重症な

症状になりますので、その軽い状況の肝炎で治そうということで今さまざまな治療がおこなわれていますね。

— 肝炎というのは外からの何か入ってくる、感染という形ですか。

金子 肝炎にはさまざまな原因があるんですけども、日本に限って言えば、一番多いのはやはり肝炎ウイルスですね。B型肝炎、C型肝炎が主な原因で、日本の慢性肝炎の95%以上は、B型かC型かどちらかのウイルスに感染していると言われています。B型が15%、C型が70~80%ぐらいを占めて今、特に型が社会的にも問題になっていますね。

— C型の割合がすごく高い、70~80%ということですが、一番の原因は。

金子 かつては、やはり輸血ですね。あるいは血液製剤を介する感染が非常に多いということでC型肝炎のウイルスをきちんと定期的にチェックできるようになったのは、まだここ15年ぐらいの話なので、それ以前のC型肝炎のチェックができないような時代に輸血をされた方で、あるいは血液製剤等で輸血をされて慢性のC型肝炎あるいは肝硬変に至ったという患者さんがたくさんいるわけです。今、国で薬剤肝炎で訴訟等、問題になっていますけれども、歴史的には現在でも輸血、血液製剤等の感染がまず一番ですね。そのほかの感染経路としては、例えばこれはあまりよろしくないこと

なんですけれども、入れ墨、タトゥー、あるいは覚せい剤等の回し打ち等、そういったようなことでも感染しますので、最近の方は、皆さんちょっとおしゃれな感じで安易に入れ墨を彫ったりしますが、針を使い捨ててやっているとは言われていますけれども、あまり安易に入れ墨を彫ったりとかピアスの穴を開けたりとかいうのもあまりよろしくないと思います。

— ピアスなんかだったら病院とか、しかるべき場所で開けた方が安全ということですね。

金子 そうですね。

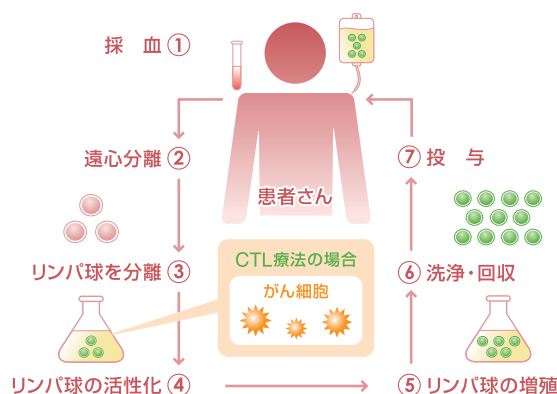
ここに掲載した内容は、エフエム豊橋にて2008年8月から2009年8月まで、53回にわたって放送された「やしの実 健康クラブ」の中で、第9回（2008年10月9日）に放送された内容をまとめたものです。聞き手はアナウンサーの西村渚さん。



光生会病院院長
金子 哲也

医学博士
日本外科学会指導医・専門医
日本消化器外科学会指導医・専門医
日本肝胆膵外科学会高度技能指導医
日本消化器病学会専門医
日本肝臓学会専門医
日本超音波学会専門医

光生会病院では、がん免疫細胞療法を始めています。



免疫細胞療法とは、がん細胞を攻撃する機能を持つ免疫細胞（リンパ球）を体外に取り出し、専門の培養施設で加工・処理することで大量に数を増やしたり機能を付加した上で再び体内に戻す副作用のほとんどないがん治療法です。最先端の免疫学や分子生物学に基づいた先進の治療であり、いわゆる三大治療（手術・抗がん剤・放射線療法）と併用することも可能で、進行がんへの治療効果や、手術後の再発予防効果が期待できます。既に、厚生労働省が定めた先進医療として、適応疾患を限定する形で各地の大学病院やがんセンターでも実施されています。

脳ドック

がん、心臓病、脳血管疾患は現代の3大成人病と呼ばれています。従来の「人間ドック」では、主に首から下の検査が中心となっており、脳実質の検査は行われていませんでした。そこで、最近テレビなどでも話題となっているMRA、MRIを用いて脳実質を詳しく検査するのが「脳ドック」です。

あなたは、このような症状・病歴はありませんか？

高脂血症

高血圧

糖尿病

肥満

ご家族に脳疾患の病歴のある方

上記の項目に該当する方には、脳ドックの受診をおすすめします。

検査内容

血圧測定

血圧が高いほど脳卒中の発症率が高くなります。

心電図

心臓を動かす電流の流れを調べることで不整脈や心筋梗塞の可能性を調べます。

眼底検査

眼底は外から体内の血管を見ることができるため、高血圧や動脈硬化の程度が推定できます。

MRA

脳の血管だけを画像化して血管の異常を調べます。

MRI

脳に磁気をあてて画像化することで出血や梗塞があるか調べます。

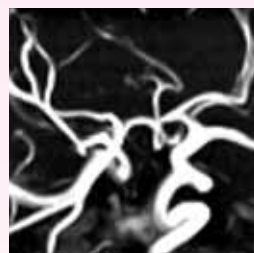
頸動脈超音波検査

超音波をあてて首から脳へ行く頸動脈血管の厚みや硬さ、血管壁の異常、血のかたまりの有無を観察します。

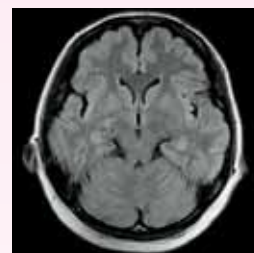
脳ドック：¥31,500

脳ドックは単独での検査のほかに、通常の「人間ドック」にもオプションとして追加することも可能です。ぜひ一度ご利用ください。詳しい内容は、光生会ホームページまたは、お電話にてお問い合わせください。

フリーダイヤル0120-61-3036



MRA画像



MRI画像

生姜御飯



生姜は食欲増進、血行促進、発汗作用、美容効果があり、胃腸にもやさしい食材です。生姜の辛味成分となるジンゲロールやショウガオールが新陳代謝を良くし、体を温め、風邪予防、ダイエット、肌荒れ改善に効き目があります。あさは鉄分があり、貧血予防にもなります。

●材料(1人分)

米	75g(カップ1/2)
油揚げ	5g(1/2枚)
あさり(むき身)	10g
人参	5g
生姜	7.5g
木の芽	1g(1/2枚)
だし汁	100g
薄口しょうゆ	5g
みりん	4g
酒	4g
塩	1g

管理栄養士さん オススメ 旬の献立

●作り方

- ① 米を洗ってザルにあげる。
- ② 油揚げは縦半分になり、細かく切る。人参・生姜は千切りにする。
- ③ 炊飯器に米・だし汁・調味料を入れ、具を散らし、30分おいて吸水させる。
- ④ 普通に炊き上げて蒸らし、茶碗によそい、木の芽を散らす。

デイサービス／グループホーム エバグリーン

ご本人のリハビリや、ご家族の介護負担の軽減をはかるための
施設で、デイサービス(通所介護)と
グループホーム(共同生活介護)があります。



- 管理者 山本晋吾
- デイサービス 定員30名
- グループホーム 定員27名(9名×3ユニット)
認知症対応(共用型)・通所介護(3名)・短期入所有り
- 所在地 〒440-0021 豊橋市多米町字大門10
- TEL. (0532)62-4434
- FAX. (0532)62-4691
- 開設 平成14年1月

いつまでも若々しくとの思いから 常緑樹「エバグリーン」と名づけました

デイサービス「エバグリーン」は年中無休で、ご希望に合わせて朝7時30分
から夜食後まで利用していただいています。

グループホーム「エバグリーン」は、9人ずつの3ユニットがあります。認知
症高齢者がその人らしくゆったりと暮らしを楽しむ場です。できる方は食
事の支度や掃除・洗濯など、また、毎日の散歩・買い物や菜園の他、趣味
の活動をなじみのスタッフが寄り添って、認知症の周辺症状を穏やかにし、
少しでも入所者さまが自立できるように支援をしています。緊急時には、「光
生会病院」「赤岩病院」「赤岩荘」と常時連携体制を整えております。通院
も同行していますので、安心してお任せいただけます。



光生会病院

新任医師紹介

略歴

平成4年3月：香川大学医学部医学科卒業

平成4年6月：一宮市立市民病院外科医員

平成11年4月：名古屋大学医学部消化器外科学講座

平成14年1月：一宮市立尾西市市民病院外科部長

平成16年4月：公立尾陽病院外科部長

平成18年1月：中日新聞社健康保険組合中日病院第2外科部長

平成19年10月：医療法人済衆館済衆館病院外科医長

平成21年4月：医療法人済衆館済衆館病院腎臓・透析センター長

平成22年5月：光生会病院

資格

医学博士／日本外科学会専門医・認定医

麻酔科標榜医／検診マンモグラフィ読影認定医

日本がん治療認定医機構がん治療認定医



河合 純 医師

光生会病院手術実績

外科(2009.10～2010.9) 総手術数／277例〈主な手術／胃がん：18例、肝がん：9例、大腸がん：35例、肺がん：2例、胆管がん：2例、腫瘍瘍：10例、胆石症：61例、乳がん：18例、鼠径ヘルニア：41例、他〉

整形外科(2009.10～2010.9) 総手術数／179例〈主な手術／骨接合術：51例、骨軟部腫瘍切除術：30例、人口骨頭挿入術：14例、人口関節置換術：12例、他〉

眼科(2009.10～2010.9) 手術数／白内障手術：61例



総合健診センター

あなたの健康は大丈夫ですか？

1年に1回は【健康のチェック】をしましょう。

光生会病院「総合健診センター」では、人間ドックのコースに「日帰りコース」と「1泊2日コース」の2種類のコースをご用意しています。日帰りコースでは生活習慣病、血液の異常、胸部・胃部X線検査など基本的な検査を半日かけて行います。1泊2日コースでは、日帰りコースの内容に加え糖尿病検査、個別保健指導などを盛り込み実施しております。また、宿泊にはホテルアソシア豊橋をご利用いただき、当センターオリジナル健康メニューのお食事もお好評を得ています。上記の他にも「生活習慣病健診」や「一般健診」など幅広い対応で皆さまの健康づくりのためにスタッフ一同全力でサポートいたします。詳しい内容は、光生会ホームページ、または、お電話にてお問い合わせください。フリーダイヤル0120-61-3036



先端画像センター

東三河唯一のPET-CT施設

当センターは2007年より開始した東三河唯一の

PET-CT施設です。PET-CT装置はPET装置とCT装置の複合装置で、今まで見つかることのできなかった早期のがんや、がんの転移を的確に診断できます。そのため豊橋市民病院、豊橋医療センターのみならず、岡崎市、豊川市、蒲郡市、新城市などの総合病院からもPET検査の依頼が来ており、これまでに2,500名ほどの方が検査をお受けになりました。他方、PET-CTは早期がんを見つけることが可能であるため、PET-CTにMRI・USなどを加えた総合健診にも力を入れており、延べ1,500名ほどの方が健診をお受けになり、他の検査では見つけれない早期がんを見つけています。また、健診の中には脳コースもあり、今までの脳ドックにPETによる脳検査を加えて、早期の認知症診断にも威力を発揮しています。



消化器内視鏡センター

新医療機器の導入でより安楽に検査を

「消化器内視鏡センター」では、経鼻内視鏡の導入、鎮静剤使用下（ボーっとした状態）での検査等、苦痛を伴う検査をより安楽な検査へと努力してまいりました。さらに、体内での吸収が早く、手術等に用いられている炭酸ガスを利用可能な装置を導入することで、従来の検査・処置時の送気による腹部の膨満感や痛みの緩和がなされています。

検査実績(2009.10～2010.9)

検査実績／上部内視鏡検査：1,893名、下部内視鏡検査：686名、ERCP：51名、他



療養型医療施設 赤岩病院

健康セミナーを実施

昨年は、「赤岩病院」が窓口となり、認知症をテーマとした健康セミナーが下記の演題で11月27日（土）、豊橋商工会議所に於いて、多くの方々に参加していただき盛大に催されました。

- 『認知症について』赤岩病院神経内科部長 浅野康彦医師
 - 『認知症の予防について』赤岩病院 大原裕子医師
 - 『認知症へのかかわり』赤岩荘包括支援センター 杉本尚野保健師
- 今後も地域の貢献に努めてまいりますので、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願ひします。また、聞いてみたいテーマ等ございましたら、お電話にてお知らせください。TEL. (0532) 62-2105



介護老人保健施設 赤岩荘

在宅介護のお手伝い

「赤岩荘」では、老健の特徴である多職種・多機能、特にリハビリを中心としたチームケアが行われています。多職種とは、医師・リハビリ・看護師・介護士・歯科衛生士・管理栄養士等の専門職がチームで援助することをいいます。また多機能として、在宅で過ごされている要介護者の方々に1泊から2週間位のショートステイを利用していただくことで、弱った機能の回復と、介護者である家族に休息を取っていただく機能も備えています。デイケアでは、100名超の方々が登録され、週に2～3回通所していただきながら機能の維持・改善を目指し、少しでも長く在宅での快適な生活が続けられるよう支援させていただいております。



デイサービス／グループホーム エバグリーン

家族交流会



デイホール



ラグーナ蒲郡

デイサービスセンター 若草

地域との交流を実施

「若草」では、心のふれあいを目的として、東田・青陵地区市民館祭りには、毎年、利用者様が1年の間に作り上げた『力作』を出展しています。昨年も立派に出来上がった作品を展示して地域の皆さまと和やかに交流することができました。





医療法人 光生会

ホームページアドレス <http://www.kouseikai-hp.or.jp>

メールアドレス(代表) info@kouseikai-hp.or.jp



光生会病院

〒440-0045 豊橋市吾妻町137
TEL.(0532)61-3166 FAX.(0532)63-5407
地域医療連携室／
TEL.(0532)61-3213 FAX.(0532)62-6770

総合健診センター

〒440-0045 豊橋市吾妻町137
フリーダイヤル.0120-61-3036
TEL.(0532)61-3000 FAX.(0532)61-2962
メールアドレス kenshin@kouseikai-hp.or.jp

消化器内視鏡センター

〒440-0045 豊橋市吾妻町137
TEL.(0532)61-3166代表 FAX.(0532)69-3635
メールアドレス gastro@kouseikai-hp.or.jp

先端画像センター(PETセンター)

〒440-0045 豊橋市吾妻町137
TEL.(0532)62-2262 FAX.(0532)62-2140
メールアドレス pet@kouseikai-hp.or.jp



赤岩病院

〒440-0021 豊橋市多米町字蟬川33-70
TEL.(0532)62-2105 FAX.(0532)63-4170
メールアドレス akaiwa@kouseikai-hp.or.jp



介護老人保健施設 赤岩荘

〒440-0021 豊橋市多米町字大門10
TEL.(0532)66-1123 FAX.(0532)66-1126
メールアドレス akaiwaso@sala.or.jp

赤岩荘デイケア(通所リハビリテーション)

〒440-0021 豊橋市多米町字大門10
TEL.(0532)66-1220 FAX.(0532)66-1126

赤岩荘ケアプランセンター

〒440-0021 豊橋市多米町字大門10
TEL.(0532)66-0002 FAX.(0532)66-1126
メールアドレス akaiwaso-care@kouseikai-hp.or.jp

赤岩荘地域包括支援センター

〒440-0021 豊橋市多米町字大門10
TEL.(0532)66-1262 FAX.(0532)66-1126
メールアドレス akaiwaso-houkatsu@kouseikai-hp.or.jp



デイサービス/グループホーム エバグリーン

〒440-0021 豊橋市多米町字大門10
TEL.(0532)62-4434 FAX.(0532)62-4691
メールアドレス ever@kouseikai-hp.or.jp



デイサービスセンター若草

〒440-0066 豊橋市東田町133番地1
TEL.(0532)61-8066 FAX.(0532)61-8110
メールアドレス wakakusa@kouseikai-hp.or.jp

若草ケアプランセンター

〒440-0066 豊橋市東田町133番地1
TEL.(0532)61-7241 FAX.(0532)61-8110

